



河川



湖沼



水田

特定外来生物

ナガエツルノゲイトウにご注意ください ⚠



公園



土のう袋



田の稲わらの下



数cmの茎断片
からも再生



茎が切れやすく
水にも浮く



乾燥に強く
陸上にも侵入

生物多様性へ影響

農業への被害

水路の通水を阻害

水質悪化

発見したときは？

○原則として、対処は土地の管理者が行います。
○その場で引き抜いてしまっても構いませんが、
除去の方法を誤るとかえって広がってしまいます。
下の県の刊行物などを参考にしてください。

花 4～11月に開花

葉の脇から花柄が伸びる



葉

葉先がややとがる

葉の縁のギザギザは
細かく、目立たない



節から1対の葉が付く

茎



茎の節から発根

ストローのように
空洞で水に浮く

根

地上部が枯れても地下の根で越冬

地面をほうように伸び、
1m以上にもなる

●リーフレット版

特定外来生物

「ナガエツルノゲイトウにご注意ください」

(千葉県環境生活部 令和6年3月)



●農業者の方への参考資料

難防除雑草

「ナガエツルノゲイトウに注意」

(千葉県農林水産部 令和5年8月)



発行 千葉県 環境生活部 自然保護課

編集・千葉県 環境生活部 自然保護課 生物多様性センター

(電話043-265-3601 /メール webmaster@bdcchiba.jp)

■写真・情報提供

環境生活部：水質保全課 千葉県立中央博物館

農林水産部：担い手支援課 安全農業推進課

県土整備部：河川環境課

